



～学校・家庭・地域、みんなで子どもたちを育てよう～



## 『絵本の読み聞かせ』 朝の時間を子どもたちと一緒に（月1回実施）

昨年度はお休みしていた二中も今年度は実施となり、6月から各学校で「絵本の読み聞かせ」が始まりました。二中では「お久しぶりです」とボランティア同士のあいさつが聞かれ、この日を心待ちにしてくださっていたことが表情から伝わってきました。朝の短い時間ですが、子どもたちは絵本とボランティアさんの声に集中し、落ち着いた時間を過ごしています。



二中では「ほっとタイム」と称する読み聞かせ後、校長先生から二中の取り組みについて聞きました。



余子小では読み聞かせ後図書室で、子どもたちのことや読んだ本のことなど話しています。



中浜小では「ももたろうタイム」と称され、ボランティアさんを「ももさん」と呼んでいます。

## 『見守り隊』 子どもたちが安全に安心して学校に通える環境をつくってくださっています。

### 【余子小学校区】

子どもたちに付き添い歩いてくださっています。私は先日「見守り隊」の黄色のベストをお借りして低学年の下校に同行させていただきました。初めは私を不思議そうに見ていた子どもたちもすぐに打ち解けてくれて、楽しく話をしながら歩きました。こんなふうに毎日子どもたちと一緒に歩いて、たくさんの会話がやりとりされ、一人一人の顔と名前がわかる関係になっていくんだと、この関係作りが大切なんだと改めて感じました。



### 【中浜小学校区】

交差点、横断歩道、踏切などの危険箇所に分かれて子どもたちを見守ってくださっています。「おかえり」「今日はどうだった？」と声をかけ、通り過ぎた後もきちんと通学路を歩いているか、自宅近くの路地を曲がっているか見送ってくださっています。



子どもたちは地域の皆さんに感謝の気持ちを持ち、「ありがとうございます」を心から言えるよう成長して行ってほしいですね。